

平成29年度 決算の概要

決算規模(一般会計)

歳入は前年度比6.4%増の51,148,769千円、歳出は同5.9%増の49,830,277千円

歳入決算額 51,148,769千円

(前年度比 +3,084,763千円 6.4%増)

歳出決算額 49,830,277千円

(前年度比 +2,778,818千円 5.9%増)

形式収支・実質収支(一般会計)

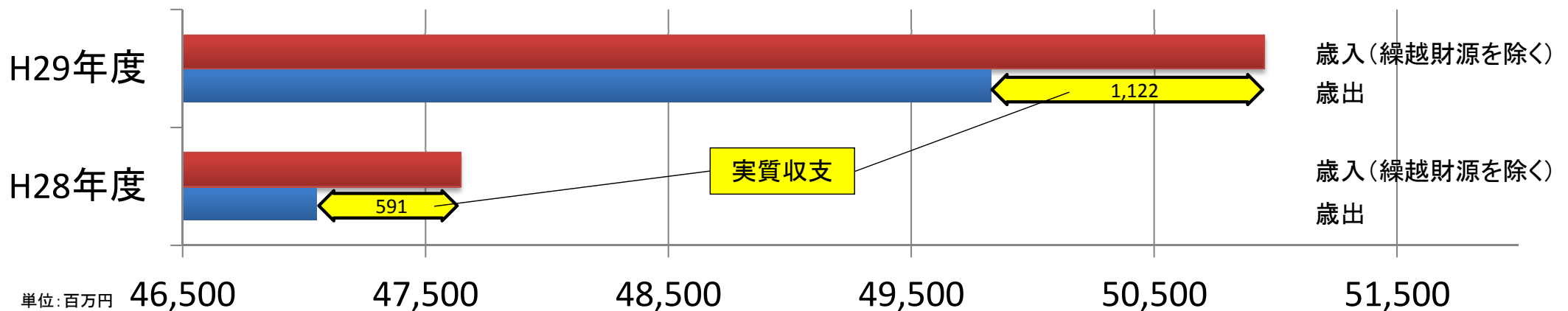
歳入から歳出を引いた形式収支は前年度比30.2%増の1,318,492千円、その形式収支から繰越事業のため翌年度に繰越すべき財源を差し引いた実質収支は同89.9%増の1,121,704千円

形式収支 1,318,492千円

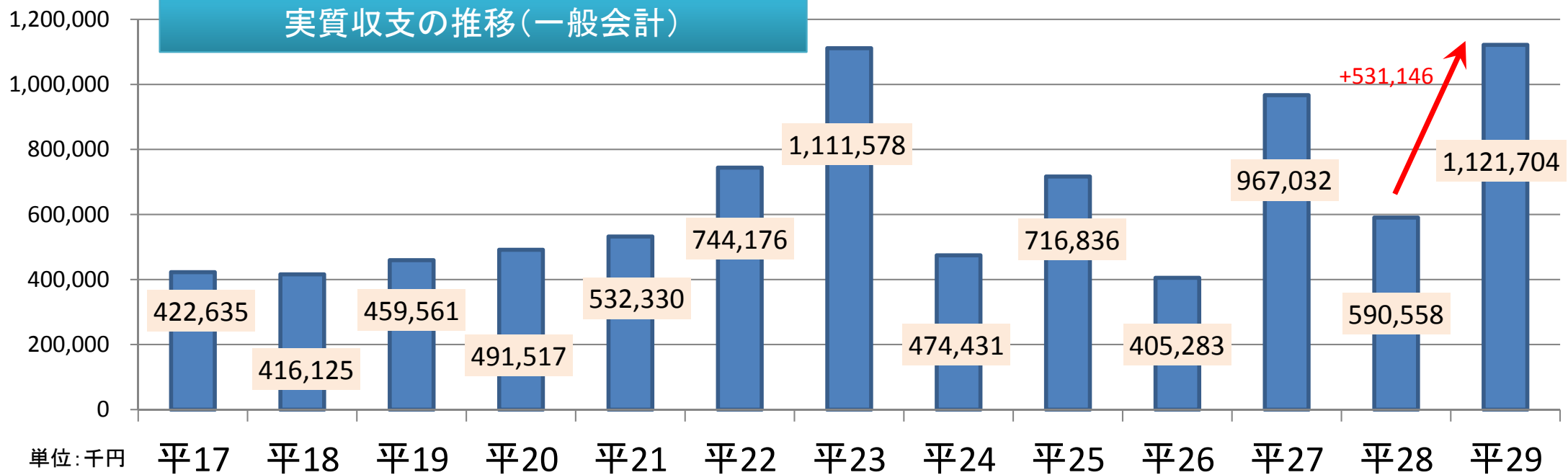
(前年度比 +305,945千円 30.2%増)

実質収支 1,121,704千円

(前年度比 +531,146千円 89.9%増)



実質収支の推移(一般会計)



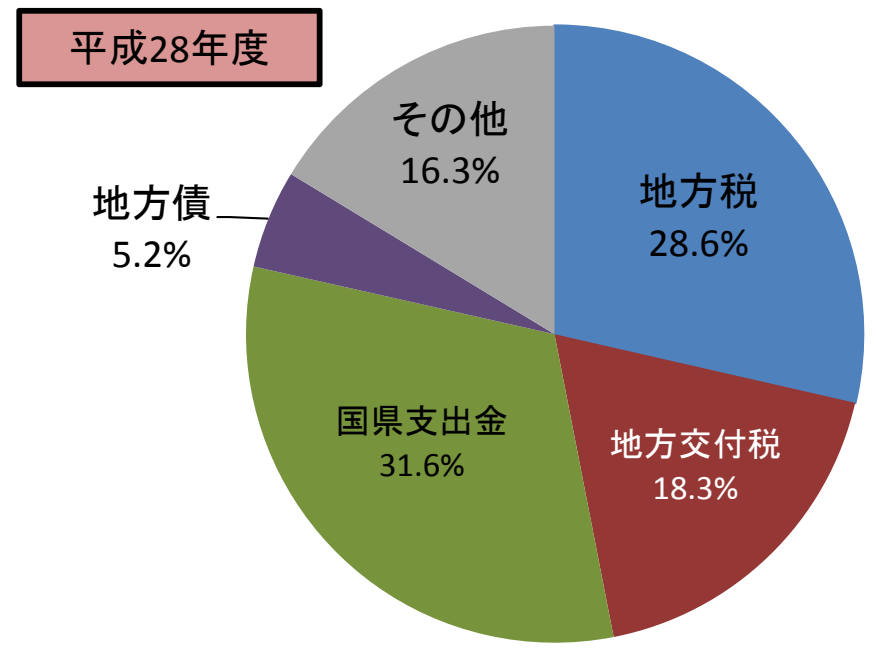
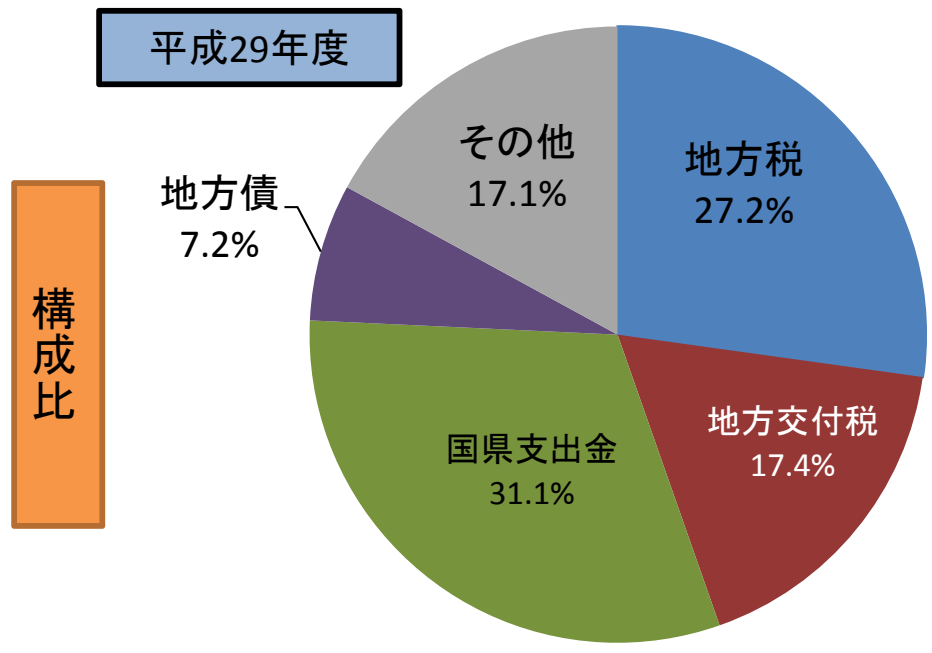
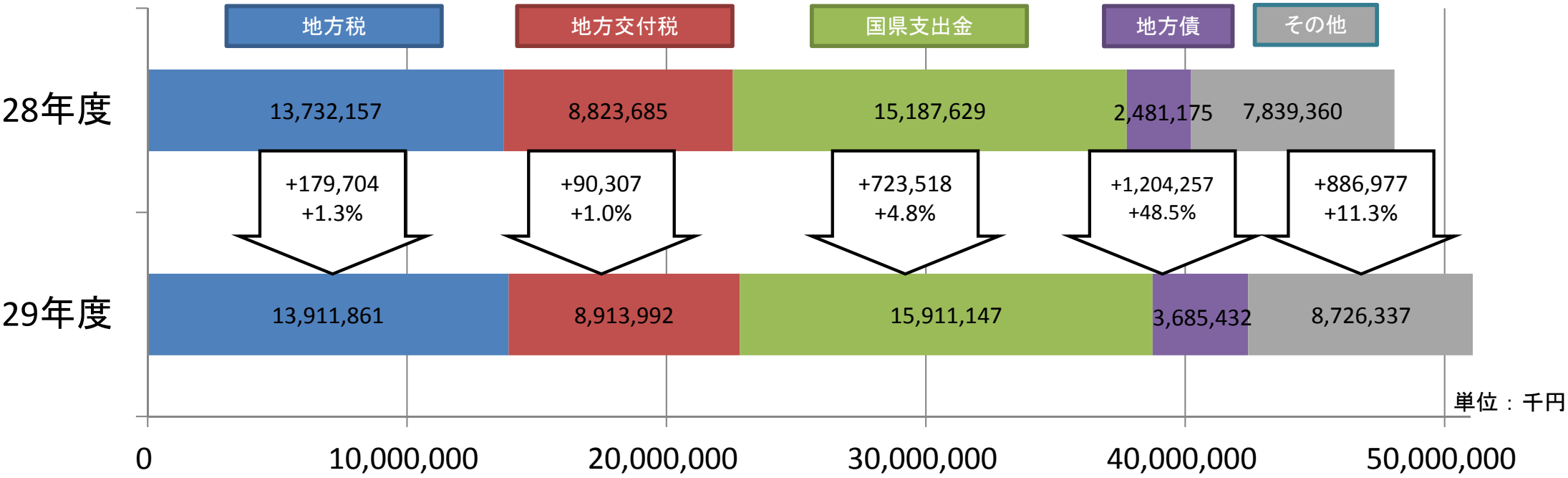
決算規模(特別会計)

特別会計の実質収支は前年度比 567,581千円増 (64.5%増) の 1,447,723千円

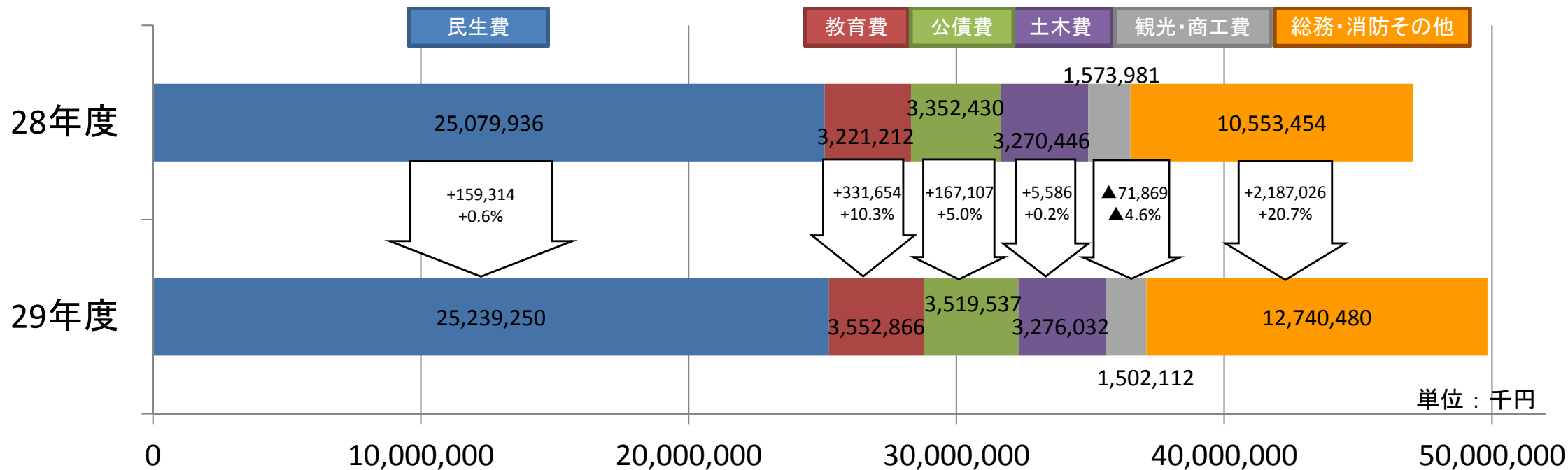
単位:千円

	歳入	歳出	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支	翌年度からの繰上充用額
国民健康保険事業	17,497,237	16,637,717	859,520	0	859,520	—
競輪事業	12,880,329	12,663,316	217,013	0	217,013	—
公共用地先行取得事業	0	0	0	0	0	—
公共下水道事業	1,920,645	1,915,364	5,281	1,100	4,181	—
地方卸売市場事業	36,260	35,138	1,122	0	1,122	—
介護保険事業	12,365,943	12,008,605	357,338	0	357,338	—
後期高齢者医療	1,610,607	1,602,058	8,549	0	8,549	—
特別会計 合計	46,311,021	44,862,198	1,448,823	1,100	1,447,723	0

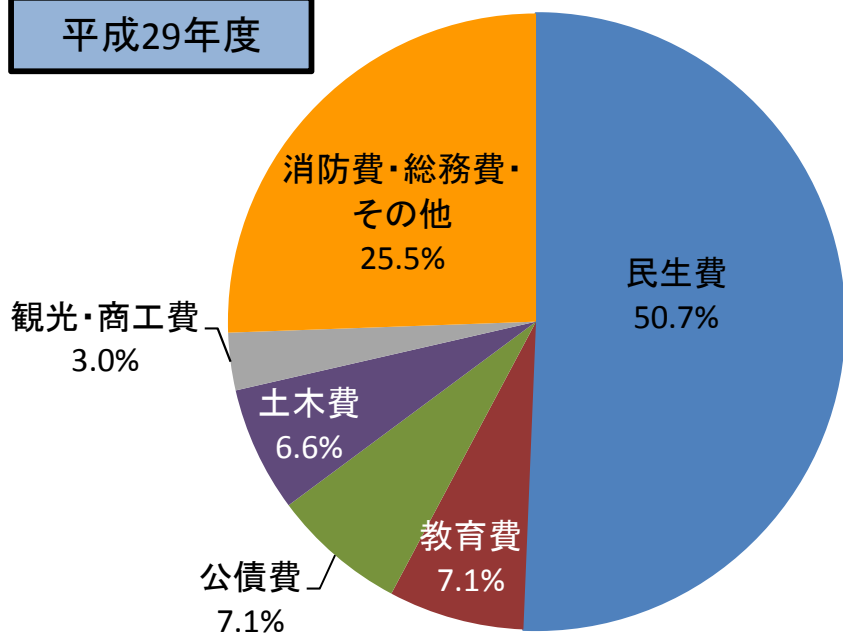
歳入の状況(一般会計)



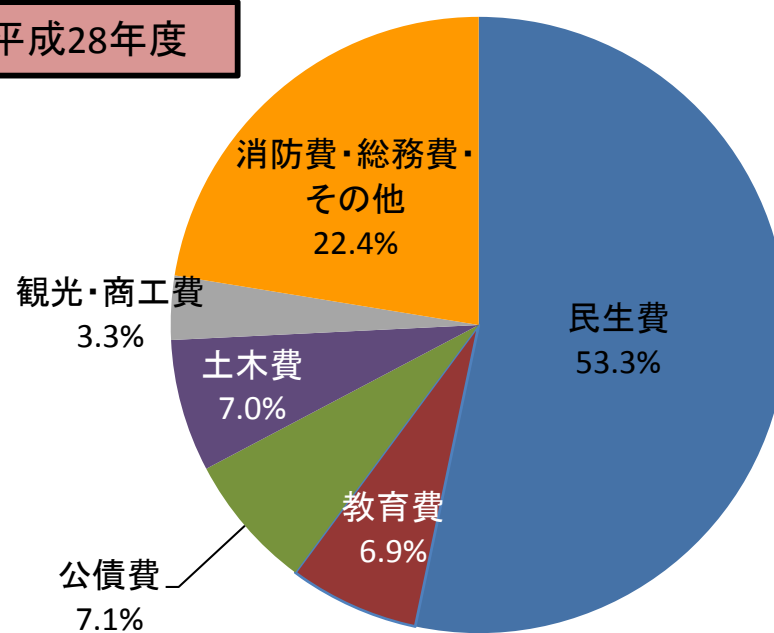
目的別歳出の状況(一般会計)



平成29年度



平成28年度



構成比

市民一人あたりの決算額(一般会計)

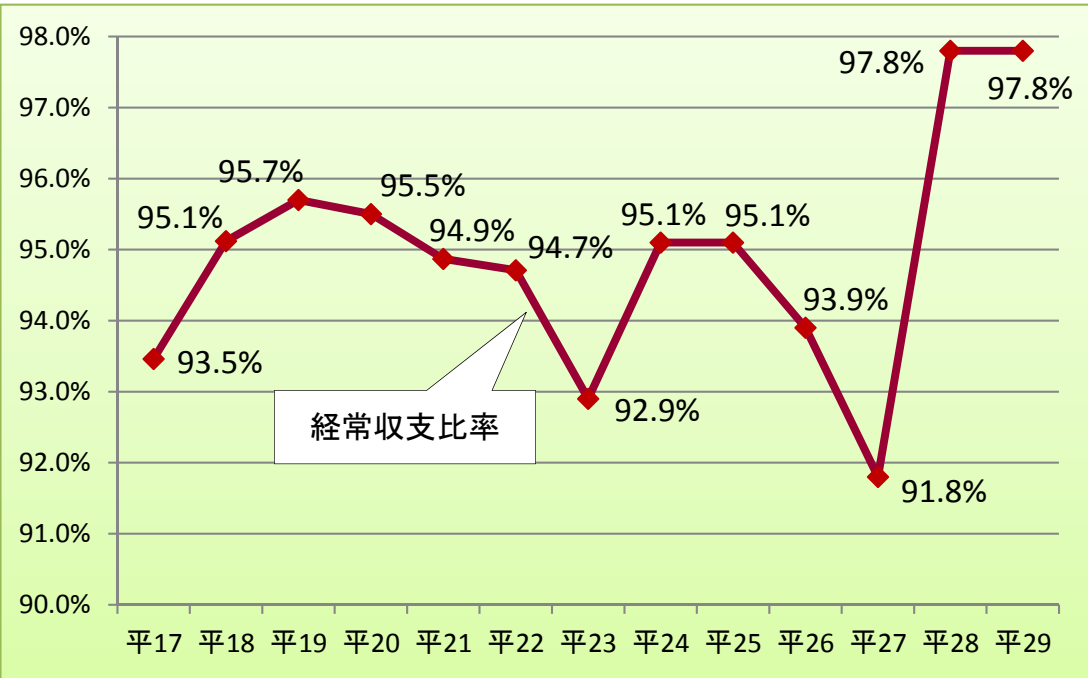
目的別	主な用途	平成29年度 (117,698人)		平成28年度 (118,761人)	
		決算額	市民一人あたり	決算額	市民一人あたり
民生費	社会保障、子育て支援、高齢者福祉、障がい者福祉	25,239,250千円	214,441円	25,079,936千円	211,180円
議会費・総務費	市議会・市役所の運営など	5,952,866千円	50,578円	5,797,321千円	48,815円
衛生費	健康増進、ごみ処理、環境保全など	4,444,764千円	37,764円	2,793,501千円	23,522円
土木費・災害復旧費・諸支出金	道路、街路、公園整備、海岸整備、災害復旧・土地等取得費など	4,087,556千円	34,729円	3,591,931千円	30,245円
教育費	幼稚園・小・中・学校教育・社会教育・スポーツ振興など	3,552,866千円	30,186円	3,221,212千円	27,124円
公債費	市債(借金)の返済	3,519,537千円	29,903円	3,352,430千円	28,228円
商工費・観光費	商工・温泉・観光振興など	1,502,112千円	12,762円	1,573,981千円	13,253円
消防費	消防・防災対策など	1,201,770千円	10,211円	1,249,206千円	10,519円
労働費・農林水産業費	消費者・勤労者対策、農林水産業振興など	329,556千円	2,800円	391,941千円	3,300円
合 計		49,830,277千円	423,374円	47,051,459千円	396,186円

普通会計決算の主な財政指標

経常収支比率 97.8%(H28 97.8%)

経常収支比率は、市税や普通地方交付税などの経常的な収入が、人件費や扶助費などの経常的な経費に、どの程度充てられているかを示す指標です。

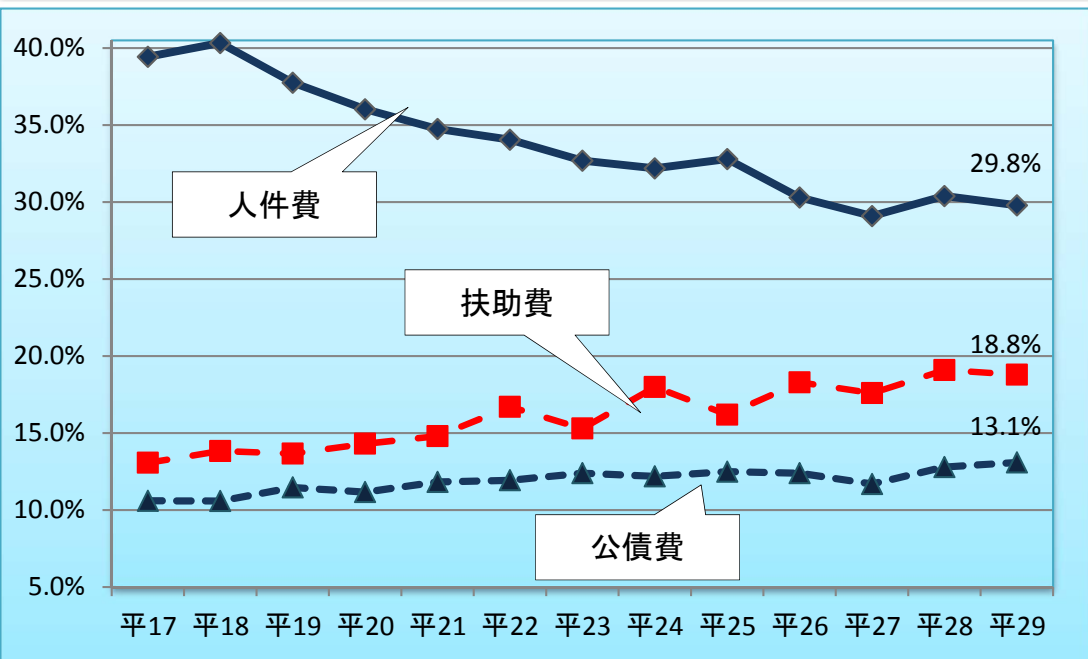
平成29年度の比率は、地方税、普通地方交付税や各交付金などの経常一般財源が大幅に増加しましたが、公債費や広域圏事務組合負担金などの事業費も大幅に増加したことに伴い、前年度と同率の97.8%となりました。



義務的経費の経常収支比率

義務的経費である人件費の経常収支比率は29.8%、扶助費は18.8%、公債費は13.1%となりました。

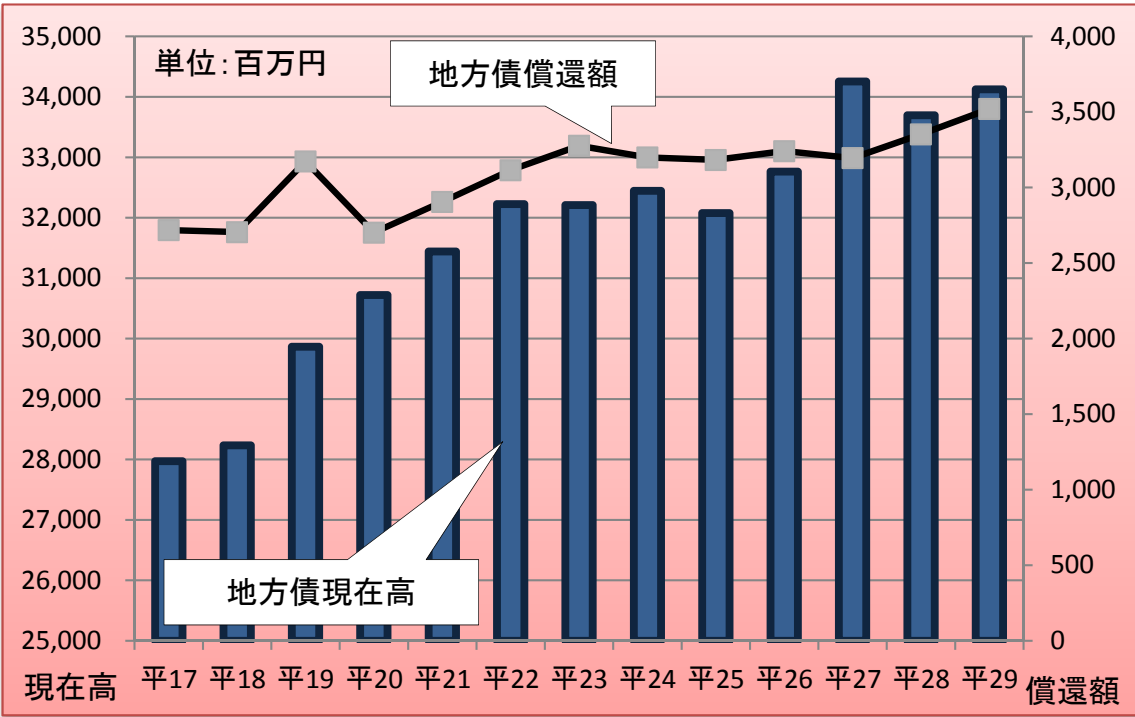
公債費では元利償還金の大幅な増加により0.3ポイント上昇しました。一方、人件費及び扶助費も増加しましたが、補助費等及び繰出金の経常収支比率が大幅に上昇したことに伴い、相対的に率が下落しました（人件費▲0.6%、扶助費▲0.3%）。



地方債の状況

汚泥再生処理センター建設をはじめとする大型事業の本格化や臨時財政対策債の増などにより、借入額が償還額を上回ったため、地方債残高は増加（+428,712千円）しました。

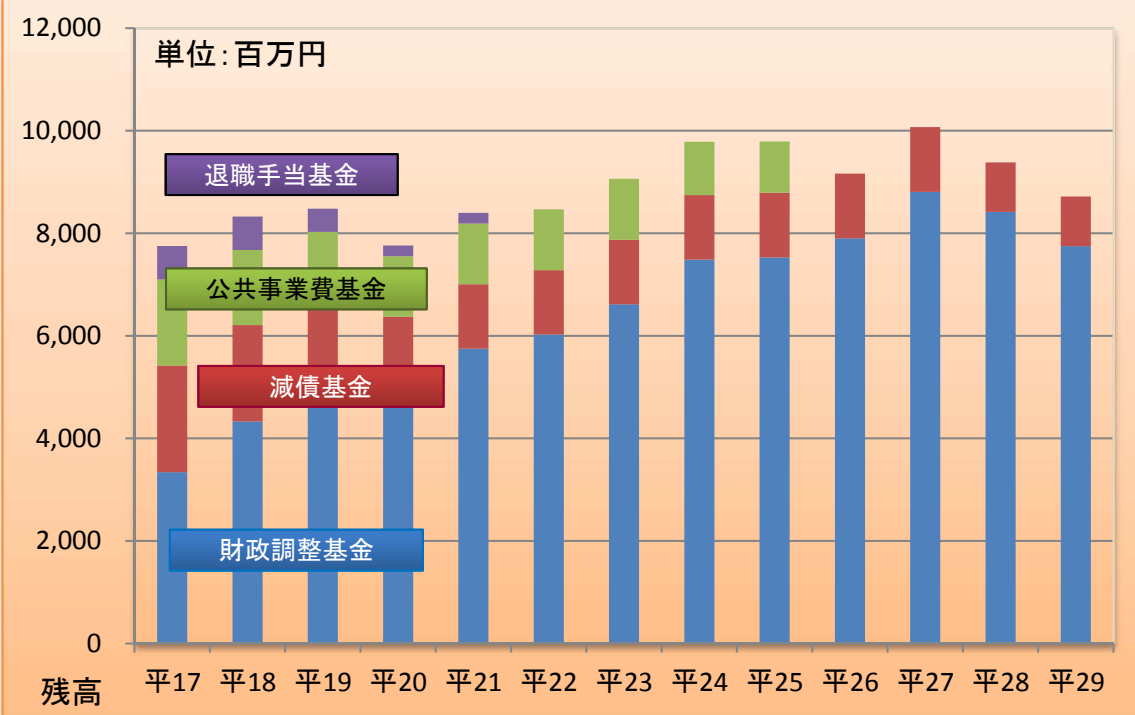
地方債残高（34,125,037千円）のうち、後年度に償還が地方交付税で措置される臨時財政対策債の残高は18,968,005千円で、全体の55.6%を占めています。



主要基金の状況

主要基金（財政調整基金・減債基金）は、災害等の突発的な支出や税収の落ち込み等に備え、年度間の財源の調整を図り、計画的な財政運営を行うため積み立てています。

平成29年度末の主要基金の残高は、大型事業の実施や総合戦略の積極的な推進のため取り崩しを行いましたので、前年度末から665,324千円減少し、8,716,103千円となりました。



平成29年度に実施した主な事業

汚泥再生処理センター建設事業 決算額 1,593,430千円

旧し尿処理場春木苑の更新工事を引き続き行いました。平成30年度末完成予定です。



(参考)昨年度の状況



(現在の状況)

ありがとうをカタチに事業 決算額 14,000千円

平成28年4月に発生した熊本地震による風評被害で打撃を受けた別府観光が復興したことへの感謝を「カタチ」に表すため、「別府温泉の恩返し」と銘打って、1年間かけて全国47都道府県148ヶ所へ別府温泉をお届けしました。



(第4便・埼玉県)



(第8便・福井県越前市)

平成29年度に実施した主な事業

おためし移住施設整備事業 決算額 10,590千円

おためし移住施設「フロムーン別府ハウス」を整備し、12月より運用開始しました。29年度は3組の利用がありました。

- ・ 場所 楠町15番14号
- ・ 間取 1LDK (64.98㎡)
- ・ 料金 5,400円/泊 (5泊以上10泊以内)



竹細工伝統産業会館リニューアル事業 決算額 64,244千円

伝統工芸品とインバウンドの連結拠点として、竹細工伝統産業会館をリニューアルしました（国の地方創生拠点整備交付金を活用）。

改修工事に合わせてショップとカフェスペースの新設も行いました（平成30年3月25日式典・ミニフォーラム開催）。



平成29年度に実施した主な事業

地方道路整備(交付金事業)事業 決算額 239,928千円

車両の走行性の向上(道路整備)、歩行者の安全性確保(歩道整備・段差解消など)の推進などを実施しました。

主な施工場所

- ・ 鉄道南北1号線(餅ヶ浜町別府郵便局西側)
- ・ 八石荷戸2号線(別府湾スマートIC)
- ・ 春木8号線(し尿処理場春木苑)
- ・ 志高野尾原太郎丸線(鳥居～東山小中学校)



亀陽泉周辺整備事業 決算額 44,725千円

亀川地区都市再生整備計画に基づき、亀陽泉前の道路拡幅や消防第八分団二部格納庫の移転新築などを行いました。



中学校統合事業 決算額 105,337千円

浜脇中学校及び山の手中学校の統合校建設に向けて、基本設計及び実施設計を行いました。



(解体工事が進む旧西小学校)

小学校空調整備事業 決算額 115,805千円

児童の学習効率向上と健康対策のため、市内14小学校に空調設備を整備しました。今年度の記録的な猛暑に対して、絶大な効果を発揮しました。



平成29年度に実施した主な事業

消防車両購入事業 決算額 88,063千円

車両更新基準年を経過した以下の車両を更新しました。



特殊水槽付消防ポンプ自動車



消防ポンプ自動車



小型動力ポンプ付積載車



署査察車

実相寺多目的グラウンド整備事業 決算額 190,703千円

実相寺多目的グラウンドが7月28日に完成しました。そして、別府市はラグビーワールドカップ2019日本大会においてニュージーランド（世界ランキング1位）、ウェールズ（同3位）、オーストラリア（同5位）の公認キャンプ地に決定（平成30年7月30日）しました。



その他の主な支出

生活保護費 決算額 7,118,739千円

自立支援給付費 決算額 3,603,166千円

保育園（私立）運営費負担金 決算額 2,890,802千円

介護保険事業特別会計繰出金 決算額 1,706,470千円

後期高齢者医療療養給付費負担金 決算額 1,605,278千円

児童手当 決算額 1,598,735千円

保険基盤安定繰出金 決算額 979,125千円

児童扶養手当 決算額 691,807千円

国民健康保険事業特別会計繰出金 決算額 603,231千円

臨時福祉給付金 決算額 351,675千円

広域圏事務組合負担金（藤ヶ谷） 決算額 665,889千円

大規模建築物耐震診断・耐震改修事業 決算額 428,504千円

観光客誘客・受入事業 決算額 173,671千円

亀川駅西口駅前広場整備事業 決算額 165,794千円

別府商業高校解体事業 決算額 158,128千円

実相寺古墳群整備事業 決算額 95,224千円

山田関の江線外道路整備事業 決算額 87,231千円

橋りょう長寿命化事業 決算額 59,944千円

亀川住宅建替事業 決算額 29,999千円

美術館施設整備事業 決算額 27,691千円

充当明細表

平成29年度 都市計画税充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1	土 木 費	596,669
	都市公園整備事業	128,958
	公共下水道事業特別会計繰出金	242,467
	水道事業	15,266
	街路事業	71,892
	その他	138,086
2	公 債 費	455,322
	長期債償還元金	418,274
	長期債償還利子	37,048
	合 計	1,051,991

平成29年度 入湯税充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1	衛 生 費	2,405
	塵芥処理費	1,949
	し尿処理費	456
2	観 光 費	293,141
	観光情報推進事業	18,052
	観光客誘致事業	177,737
	観光施設費	1,419
	温泉施設費	95,933
3	消 防 費	28,805
	消防施設費	28,805
	合 計	324,351

平成29年度 競輪事業収入充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1	民 生 費	16,000
	在宅支援事業	16,000
2	衛 生 費	187,000
	予防費	133,000
	母子保健費	54,000
3	教 育 費	97,000
	文化振興費	47,000
	体育施設費	50,000
	合 計	300,000

平成29年度 地方消費税交付金（社会保障財源分）充当明細表

[単位：千円]

充 当 先		金 額
1	民 生 費	667,778
	自立支援給付事業	240,000
	共生社会形成事業	200
	介護保険事業特別会計繰出金	100,000
	後期高齢者医療事業	60,000
	保育所入所事業	267,578
2	衛 生 費	260,000
	予防接種事業	150,000
	子ども医療助成事業	30,000
	健康診査事業	80,000
	合 計	927,778